

宮城大学 後援会報

Vol.51

発行
平成30年8月20日

発行者
〒981-3298
宮城県黒川郡大和町学苑1-1
宮城大学後援会
TEL022(377)8381

編集
宮城大学後援会事務局



▲事業構想学群模擬講義の様子



▲食産業学群懇談会では研究成果の「豚しゃぶ」の試食が提供された



▲座談会形式で行われた看護の懇談会



▲先生方と交流する会員

毎年後援会で主催している「MYUサポーターズデー」を6月16日(土)太白キャンパスで、6月30日(土)大和キャンパスでそれぞれ開催しました。太白は約60人、大和は約80人の会員の方々に参加いただき、「模擬講義」、「親のためのキャリア教育セミナー」、「大学の施設見学」、「就職状況等の説明」、「先生方との交流会」と盛り沢山な内容で、皆さまに有意義な時間を過ごしていただきました。

「MYUサポーターズデー」は、会員の皆さまに、大学を肌で感じていただき、先生方と交流していただくことにより、宮城大学がどんな大学であるかを理解いただける、大変貴重で数少ない機会です。

後援会主催事業 「MYUサポーターズデー」開催 大学を肌で感じた 有意義な時間

が、今年度は例年に比べ参加者が少なかつたことが非常に残念でした。今回参加いただいた会員の皆さまのアンケートの意見等を参考に、来年に向け、より多くの方に参加いただけるよう改善を進めていく必要があると感じました。

後援会は、学生のサポーターとして、学生会やサークル活動等の支援、学生との意見交換会、講演会等を行っております。

現在、宮城大学では、学群制への移行、基盤教育、アクティブラーニングの実践等、大学改革が進められており、学生の環境も大きく変化してきていますが、後援会では、大学としっかり連携しながら、学生がより良い環境で、のびのびと楽しく充実した学生生活が送れるよう、支援に努めてまいりますので、今後とも会員の皆さまのご支援ご協力をよろしくお願ひ致します。

(後援会副会長 佐藤功太郎)

宮城大学後援会は、学生の就職活動、サークル・委員会活動への助成など学生がより良い学生生活を送ることができるよう、支援活動を行っております。皆さまには「息吹Ⅲ」を通して、日ごろの後援会活動への理解を深めていただくとともに、後援会をより身近に感じていただければ幸いです。

(後援会監事 編集委員長 下山晴朗)

記事一覧	2面 ●H30年度入学式、後援会総会開催、役員紹介、事業計画・報告、予算・決算	4面 ●H29年度卒業式・卒業生進路状況、20周年記念事業	7面 ●キャンパスカレンダー、主催事業「講演会」
	3面 ●学長あいさつ、「スチューデント commons」(助成)紹介、H30年度入学選抜試験実施状況	5面 ●コラム、学生の活躍 お弁当の開発	8面 ●教員からの一言、H29年度学生表彰
		6面 ●新入生交流事業、絆	

教員からの一言

宮城大学を学びの拠点に

事業構想学群教授 鹿野 護



宮城大学では昨年度より新カリキュラムがスタートしています。学びの流れとしては、一年生の間は一般教養を中心に学び、二年生から専門性の高い学問にステップアップしていくというものです。

私は事業構想学群の価値想像デザイン学類にて「価値想像デザイン演習」と「色彩と形態」を担当しています。その授業の構成で気をつけているのは、単なる専門知識の詰め込み教育になってしまわないことです。例えば色彩について教える際も、電磁波の特性や視覚の仕組みに触れながら、色の持つ心理的特性などを通して、表現の設計につなげていきます。専門知識の周辺にある様々な学問を横断的に取り入れることで、表面的な知識ではなく、知の核心に迫っていくような感覚を学生達に持ってもらいたいです。

大学の学びというのは、既知の知識を受動的に取り入れていくことにとどまらず、未知の課題を能動的に探求していくものです。そのために、学生達には深い専門知識に多様な分野の知恵を組み合わせ、新しい領域の課題解決や研究にチャレンジしてほしいと考えています。そして、宮城大学がそうした学びの拠点となるよう、教育の質の向上や学外との連携機会なども増やしていきたいと考えています。

編集後記

後援会の20年の軌跡をまとめた記念誌「息吹Ⅲ」が完成しました。編集作業は決して楽なものではありませんでしたが、歴史の中に積み重ねられたさまざまな出来事を振り返る貴重な機会でした。

記念誌を作るにあたっては、会報が参考資料の中心となります。今回会報を作成しながら「情報の提供」や「課題に対する公式の説明を果たす場」のみならず、「活動の記録」を残すものとして、その担う役割は大きいと改めて実感しました。

今後尚一層、誌面の充実を図ってまいります。皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。

(S・I)

平成29年度学生表彰

在学中に研究活動、課外活動等、社会活動において顕著な成果をおさめた学生に対して、学長賞、学長奨励賞が贈られます。今年は9人と5団体が受賞しました。

学長賞

- 研究活動において、特に顕著な成果をあげたもの—
 - 佐々木 梨菜 (事業構想学群研究科博士前期課程 1年) 「第8回OGIS-RI SoftwareChallenge Award 動物が使えるソフトウェアコンテスト」優勝
- 課外活動において、特に顕著な成果をあげたもの—
 - 宮城大学 FC. Fastidio (任意団体) 「アイデムカップ2017フットサル大会」北海道・東北大会優勝
- 社会活動において、特に顕著な成果をあげたもの—
 - 猪股 真衣 (事業構想学部事業計画学科 4年) みやぎライシーレディ及びせんだい・杜の都親善大使として宮城県の特産物・観光資源のPR活動に貢献
- 学業において、特に顕著な成績を修めたもの—
 - 今野 佳奈(看護学部看護学科 4年)
 - 阿部 信太郎(事業構想学部事業計画学科 4年)
 - 大槻 紗也香(事業構想学部デザイン情報学科 4年)
 - 三浦 汐里(食産業学部 4年)

学長奨励賞

- 研究活動において、顕著な成果をあげたもの—
 - 岡田 麻友 (事業構想学部デザイン情報学科 4年) 社団法人建設コンサルタンツ協会主催の学生論文において「特別賞」受賞
 - 大堀 優弥・高橋 凌 (任意団体) 「第4回ビジネスモデル発見&発表会」の東北大会において「ICTビジネス研究会キャンパス賞」「総務省東北総合通信局長賞」受賞
 - 福島 小百合 (食産業学群研究科博士前期課程 2年) 第67回東北畜産学会大会において優秀発表賞受賞
 - 大塚 沙穂子 (食産業学群研究科博士前期課程 1年) 植物細胞骨格研究会Plant Cytoskeleton2017において学生優秀発表賞受賞
- 課外活動において、顕著な成果をあげたもの—
 - 日原研究室所属学生 (任意団体) (株)メンバーズ主催「第一回大学生CSVビジネスアイデアコンテスト」において「トヨタファイナンス賞」受賞
 - お歳暮プロジェクト企画運営団体 (任意団体) 企業と新商品の開発に取り組み、広く社会へ本学での学修成果を示す。
- 社会活動において、顕著な成果をあげたもの—
 - 「結婚・出産・子育てってほんとは楽しい!」を調べるプロジェクト」活動団体 (任意団体)
 - 「恋愛」「結婚」「出産」「子育て」などにかかわる社会問題を調査・分析し、その課題解決に関しさまざまな媒体を利用し、情報発信を行った。

地域連携センターからのお知らせ

「宮城大学公開講座—地域と共に歩む宮城大学—」のご案内

No	開催日	講師	テーマ
1	10月27日	事業構想学群 准教授 伊藤真市	イメージづくりが地域や組織を発展させる
2	11月17日	事業構想学群 教授 郷古雅春	世界農業遺産からみる農業用水の知恵と価値
3	12月15日	事業構想学群 准教授 石内鉄平	宇宙から地域を見よう!衛星画像およびGPSの原理と利活用
4	1月12日	看護学群 教授 塩野悦子	育児期における「落とし穴」と「切り替え力」
5	2月16日	食産業学群 教授 木村和彦	放射性セシウムの植物による吸収を考える
6	3月16日	食産業学群 教授 笠原 紳	酵母と人の関わり、その驚異の力〜食品・お酒、健康から環境問題まで〜

*時間はいずれも10:30~12:00です。会場については、宮城大学ウェブページでご確認ください。

【申込方法】

受講する講座名、氏名、住所、電話番号、職業、年齢(○歳代)を記入して、FaxまたはE-mailにて、開催日の3日前までにお申し込みください。(電話での申込は受付していません)
*各回とも申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

【申込先】

宮城大学サテライトキャンパス
仙台市青葉区中央4丁目6-1 SS30 2階 Fax:022-716-6693 E-mail:renkei-kouza@myu.ac.jp
*申込に関するお問合せ Tel:022-716-6692

【講座に関する問合せ先】

公立大学法人宮城大学地域連携センター Tel:022-377-8319 Fax:022-377-8421

平成30年度入学式

465人が晴れて宮城大生に

4月3日、東京エレクトロンホール宮城で平成30年度入学式が行われました。
本年度の入学式は、看護学群101人、学部編入生5人含む、事業構想学人学部編入生5人含む、事業構想学群209人、食産業学群126人(学

部編入生1人含む)、看護学研究所12人、事業構想学研究所10人、食産業学研究所7人の合わせて465人です。
式典には、来賓、保護者、教職員ら多くが参加し、新入生を祝福しました。



▲東京エレクトロンホール宮城の大ホールに集う新入生

後援会総会開く

―新会長に武田氏

入学式後に行われた後援会総会では、役員18人と会長(第10代)に武田篤彦氏を選出され、後援会の新体制がスタートしました。

宮城大学の改革を支援しましょう

後援会会長 武田篤彦



宮城大学後援会会員の皆様には平素より後援会活動の運営に對してご支援とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

昨年度は宮城大学開学20周年の記念の年でしたが、その締めくくりに「卒業生の就職率が全学部で100%を達成」というたいへん嬉しい知らせがもたらされました。この輝かしい成果は、広く社会の各方面で宮城大生が評価されていることの現れであり、教職員と卒業生の皆様が20年をかけて築き上げてきた宮城大学の存在価値の高さを示す証左であるといえます。こうした宮城大学の価値にさらに磨きをかけ、「自ら学び、考え、変化していく社会に柔軟に對

平成30年度後援会役員

1年間どうぞよろしくお願ひします(敬称略)

役職名	氏名
会長	武田 篤彦
副会長	佐藤 功太郎
理事	高橋 明子
	高岩 遠藤
	大木 野口
	齋藤 幸雄
	佐藤 浩美
	下 山 誠
	中 岡 英
	長 岡 勢
	福 沖 明
監事	下 野 佳
	千 山 晴
	千 葉 清

応じていくことのできる人材」を育成するために、昨年度は学群・学類制の導入・基盤教育の充実といった開学以来最大規模の大学改革が行われました。

施設面では、学生の主体的・能動的な学びや交流を後押しするために新たに4つのラーニング・コモンズが整備され始めました。後援会としてもその設備の一部を寄付させていただくなど、改革に参加しています。

後援会が果たすべき役割は宮城大生の学生生活を様々な角度から支援すること、宮城大学の存在価値を高めることです。これは創設以来一貫して変わりません。宮城大学後援会は、大きく飛躍する宮城大学に今何が必要なのかを見極め、適時適切に支援に取り組んでまいります。

後援会活動へのますますのご理解とご協力を、後援会理事会を代表してお願い申し上げます。

学生の個性ある学びを深める教育を目指す



川上 伸昭

公立大学法人宮城大学理事長兼学長

大学は、自ら学ぶところ、学ぶ方法を学ぶところと言われます。高等学校までの教育は、文部科学省が定めた学習指導要領に則り、検定を受けた教科書を使用して行われるものです。それでも最近、画一的で受動的な教育から、より能動的な学びを引き出す教育へと転換が求められ、工夫がされていますが、あくまで右記のような枠内での工夫にとどまっています。

これに対して、大学の個性が生まれ、同時に、学修者である学生の学び方や蓄積した知識にも個性が生まれることになるものです。私も、学生時代、教授が指定した「力学」の教科書の解説がどうしても腹に落ちないので、書店や古書店を廻って力学の専門書を3冊買いつけてようやく自分なりの理解に結びつけることができたという経験をしました。

本学では、学生の個性ある学び

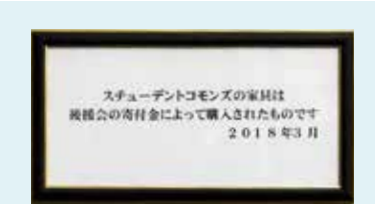
を深めていくために、今年度から順次、各種の目的を持ったラーニングコモンズの整備を開始しました。ラーニングコモンズは、学生が所有するPCの活用を見込んだデジタル情報環境を備え、学生が自主的に個人やグループなど多様な形で学修活動に取り組むことのできる開放的な空間として設けるものです。さらにコモンズでの活動を他の学生に対して可視化することによって、学生間の相互作用を促し、活動の拡大を狙うものです。

4月に、第一弾として、大和キャンパス本部棟4階に学生の自由な学びを促す「スチューデント・コモンズ」と外国語の学修やグローバルな意識を育む「グローバル・コモンズ」をオープンさせました。また、活動は試行錯誤の段階を越えていますが、教員と学生の協働による定着と発展に期待していきたいと思っております。本コモンズの構築にあたりまして、後援会より家具の寄贈をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

学生が集う空間 「スチューデントコモンズ」 大学の環境整備を支援

本学では、大学改革の一環として、学生が主体的に学ぶ空間として4つの機能からなる「宮城大学ラーニングコモンズ」の整備に着手しておりますが、みなさまのご助力を得まして、大和キャンパスに「スチューデントコモンズ」と「グローバルコモンズ」の2コモンズを先行して整備、大学改革2年目を迎えることができました。

コモンズは、高等教育機関に対して向けられている、社会で活躍できる人材育成という社会的な要請の変化に対応し、交流の場であり、かつ主体的な学修の場ともなる環境を在籍学生に提供することで、学生間の「学びの交流と相互啓発」を触発しようとして設置を計画したものです。設置計画に際しては、本学の「地域課題に込める確かな人材の育成拠点」という目的



を踏まえ、特にこの目的を達成するための学修支援拠点となることを理念に掲げています。

特に「スチューデントコモンズ」の整備では、当該コモンズが担う「学びの交流と相互啓発」のためには、学生が使いやすくなる空間であることが必須でした。そのために「カフェで勉強」をコンセプトに設定し、そのコンセプト実現のために後援会のみなさまからの寄付金により家具を購入・設置させていただきました。

家具の選定にあたっては、東北という地域へ、東北に息づく伝統的な東北の企業であること、の3つの条件を設定し、秋田木工の曲木家具を選ばせていただきました。

おかげさまで、学生の利用意欲が高まりそうな空間を準備することができました。感謝申し上げますとともに、ここで学修に取り組む学生の姿を見に、いつでもお立ち寄りくだされば幸いです。

平成30年度入学 宮城大学入学者選抜試験実施状況 (編入学を含む)

学群(学部)	募集人員	実質競争倍率	入学人数	入学者詳細				
				性別		出身校		
				男	女	県内	県外	その他
看護	100	2.6	101	6	95	52	43	6
事業構想	200	3.0	209	97	112	155	50	4
食産業	125	2.5	126	36	90	65	59	2
合計	425	2.7	436	139	297	272	152	12

※出身地は、卒業高校等所在地で分類(外国人留学生、編入生はその他に分類)

平成30年度入学 宮城大学大学院入学者選抜試験実施状況

研究科	募集人員	実質競争倍率	入学人数	入学者詳細		
				性別		その他
				男	女	
看護学研究科博士前期	10	1.4	8	0	8	
看護学研究科博士後期	3	1.5	4	1	3	
事業構想学研究科博士前期	20	1.0	9	7	2	
事業構想学研究科博士後期	3	1.0	1	0	1	
食産業学研究科博士前期	13	1.0	7	1	6	
食産業学研究科博士後期	3	-	0	0	0	
合計	52	1.2	29	9	20	

平成30年度一般会計予算

項目	予算額	備考
会費	17,400,000	新入生・編入生・終身会員
雑収入	0	
寄付金	0	
繰越金	3,447,395	
他会計繰入金	0	
計	20,847,395	
事務費	2,370,000	人件費、通信費等
会議費	500,000	理事会・特別委員会経費
事業費	13,179,000	大学祭、サークル助成等
入学記念事業費	396,000	入学記念品(校章バッジ)
卒業記念積立金	2,200,000	卒業生記念品
記念事業等積立金	2,000,000	
予備費	202,395	
計	20,847,395	

平成29年度一般会計決算

項目	決算額	備考
会費	17,840,000	新入生・編入生・終身会員
雑収入	9,953	H26年度学生生活費執行残
寄付金	0	
繰越金	3,680,276	
他会計繰入金	0	
計	21,530,229	
事務費	2,417,661	人件費、通信費等
会議費	493,583	理事会費用弁償費等
事業費	10,570,166	大学祭、サークル助成等
入学記念事業費	1,050,924	校章バッジ配布 新入生交流会費用一部助成
卒業記念積立金	1,550,500	卒業生記念品
記念事業等積立金	2,000,000	
予備費	0	
計	18,082,834	

30年度特別会計予算

(卒業記念事業積立金)		
項目	予算額	備考
積立金	2,200,000	入学生440人×5,000円
繰越金	6,000,244	
計	8,200,244	
事業費	1,550,500	学生への記念品 他
卒業記念事業積立金	6,649,744	
一般会計繰出金	0	
予備費	0	
計	8,200,244	
(記念事業等積立金)		
項目	予算額	備考
積立金	2,000,000	一般会計より
繰越金	13,384,384	
計	15,384,384	
事業費	7,253,636	20周年記念事業費
記念事業等積立金	8,130,748	
予備費	0	
計	15,384,384	

平成29年度特別会計決算

(卒業記念事業積立金)		
項目	決算額	備考
積立金	1,550,500	入学生443人×3,500円
繰越金	5,926,744	
計	7,477,244	
事業費	1,477,000	学生への記念品
卒業記念事業積立金	6,000,244	
一般会計繰出し金	0	
計	7,477,244	
(記念事業等積立金)		
項目	決算額	備考
積立金	2,000,000	
雑収入	0	
繰越金	12,394,275	
計	14,394,275	
事業費	1,009,891	20周年記念事業費
記念事業等積立金	13,384,384	
計	14,394,275	

コラム「人生はひとつのチャンス」①

宿命と運命を感じる人生

看護学群講師 松永 早苗

私は、滋賀県で生まれ育ち、両親が共働き世帯であり、祖父母に育てられました。小さい頃は活発で、姉の友人から「弟、今日も元気やな！」と男子に間違えられることが多々ありました。その頃は、将来の仕事なんか考えず、毎日外で遊びまわり、夕食の時間になると祖母が呼びに来てくれたことを思い出します。

さて、なぜ今の仕事についているのかを考えた時、「宿命」と「運命」を感じます。私は、活発であったため、思い立ったことを実践してしまいます。それが失敗に終わっても、あまり気が滅入らない性格です。ということは、心身ともに健康優良児であり、「宿命」を感じます。また、日本史等の歴史が好きであり、史跡を訪ねると何かパワーを感じます。何かに迷う時、史跡を訪ね瞑想すると、心安らぎます。これも「宿命」の一つであると信じております。

「宿命」で決められた自分と向き合いながら今まで育った私は、「運命」にも恵まれています。それが、良い、悪いにかかわらず、今の自分を創りあげている「運命」だと感じます。たまたま観たテレビ番組の看護職に憧れ看護師となり、

多くの患者様とその家族、医療者と接してきたこと。そして、今は多くの学生さんと接することが、私の「運命」を創りあげています。

また、自身が家族をもち「宿命」として我が家に来てくれた子供たち同様に、宮城大学で出会う学生さんに、多くの「運命」を感じて将来の自分を形成してほしいと願っております。私が、滋賀県から宮城県にきたのも「運命」なのでしょう。私は、皆様のお子様の「運命」の一端に関わることを楽しみに、看護教育に携わっていきたくて思っております。



▲2017年8月台湾での学会でポスター発表しました

(まつながさなえ)
看護師として大阪で働いたのち、青年海外協力隊(パラオ共和国派遣)に参加する。帰国後、感染管理認定看護師を取得し、臨床や地域での感染対策活動に従事する。将来、日本と世界を感染対策で結び仕事を担いたく、まずは看護の研究と教育だと考え、現在の職場に在籍している。

産学連携商品開発プロジェクト

学びの成果「仙台牛ハンバーグ」

食産業学群教授 西川 正純



本プロジェクトは、2017年9月開催の第11回全国和牛能力共進会を契機に、登米市で生産される仙台牛の知名度向上を目的に、地元デパートの藤崎、登米市役所とプロジェクトをスタートしました。食産業学部フードビジネス学科3年生4名、2年生3名の計7名を中心に始動し、「A5ランクの仙台牛の美味しさ活かした商品」を基本コンセプトに、打ち合わせと試作を重ね、登米産仙台牛100%のハンバーグステーキ「牛燈」(うしあかり)を作り上げました。A5ランクの牛肉100%のハンバーグは全国でも初めてであり、仙台牛の素材の良さを十二分に活かした贅沢な一品ですが、ステーキほど堅苦しくなく、家族団楽で楽しめるハンバーグとしました。

また、「牛燈」のネーミング並びにパッケージデザインもプロジェクトメンバーが考案したもので、「牛燈」の「燈」は、登米市の将来を明るく照らすという意味で、登米の一字「登」を頂き「火」を加えた「燈」(あかり)を用い、また、パッケージデザインには、A5ランクの「A5」を牛に模り、さらに登米の名産品の米を連想する稲穂をあしらうなど、登米市の循環型農業を表現したコンセプトデザインとなりました。

始動時からマスコミ等の注目を浴び、藤崎のお歳暮商戦の

目玉となり、お歳暮カタログの1ページを飾ると共に、藤崎本館のアーケード側ディスプレイ看板にも掲載されました。なお、本商品は、販売が好調であったことも有り、本年度のお中元でも継続して取り扱われて定番化する勢いです。

本取り組みは、学生にとってこれまで学んだ知識を活かし企業と新商品を共同開発する貴重な経験となりましたが、イノベーションによる革新を目指す藤崎にとっても産学連携の象徴的なプロジェクトとなりました。

平成29年度 宮城大学卒業式



▲宮城大学大和キャンパス講堂で行われた平成29年度卒業式

平成30年3月19日、平成29年度卒業証書・学位記授与式が、大和キャンパス講堂で行われました。
今年、卒業を迎えたのは学部422人(看護92人、事業構想197人、食産業133人)と研究科30人(看護9人、事業構想16人、食産業学5人)と合わせた452人です。
式辞で川上学長は「大学は、生涯続く学びの入り口であり、これからの社会における学びの力を蓄える場です。生涯を通じた学びの心が人生を豊かにするものです」また「卒業生の皆さん、宮城大学とのつながりはこれで切れるものではありません。宮城大学は、常に皆さんに寄り添い、必要な時にできるだけの支援をしていきたくて思います」と述べ、卒業生へエールを送りました。
式典後は思い思いに学生生活最後の思い出を写真に収める卒業生の姿が見られました。



式典後、緊張から開放されて▶

452人の門出

平成29年度 卒業生の進路状況

看護学部

看護学科

●就職先一例(順不同)
東北大学病院/東北公済病院/仙台オープン病院/仙台厚生病院/国立がん研究センター 中央病院/仙台市立病院/東京大学医学部附属病院/松田病院/宮城県立こども病院/大和町/JCHO仙台病院/石巻赤十字病院/大崎市民病院/国見台病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院/仙台医療センター/仙台赤十字病院/東京都立小児総合医療センター/東北医科薬科大学 若林病院/宮城県看護協会 訪問看護ステーション(若林ステーション)/宮城県立病院機構精神医療センター/宮城病院/横浜南共済病院/がん研究会有明病院/岩手県(保健師)/岩沼市(保健師)/仙台市(保健師)/登米市(保健師)/美里町(保健師)/宮城県(養護教諭)
●進学先一例(順不同)
仙台医療センター附属仙台看護助産学校/聖路加国際大学大学院 助産学専攻/東京医療保健大学 助産学専攻科

事業構想学部

事業計画学科

●就職先一例(順不同)
(株)七十七銀行/損害保険ジャパン日本興亜(株)/(株)仙台銀行/(株)山形銀行/明治安田生命保険相互会社/日本生命保険相互会社/三菱UFJ信託銀行(株)/プルデンシャル生命保険(株)/NECソリューションイノベータ(株)/(株)日立ソリューションズ東日本/(株)NTTドコモ/(株)日本総合研究所/(株)日立システムズ/東北インフォメーション・システムズ(株)/東北放送(株)/富士通(株)/(株)ローソン/カメイ(株)/イオンリテール(株)/資生堂/日本電気(株)/宮城県/国家一般職(林野庁)/多賀城市/(株)メンバーズ/宮城県商工会連合会/東北電力(株)/東日本旅客鉄道(株)/(株)ユアテック/(株)JTB東北
●進学先一例(順不同)
宮城大学大学院 事業構想学専攻科/北海道大学大学院 環境科学科

デザイン情報学科

●就職先一例(順不同)
(株)北洲/積水ハウス(株)/東北ミサワホーム(株)/(株)NTTファシリティーズ東北/(株)池下設計/(株)四季工房/(株)長谷工コーポレーション/(株)フジタ/西松建設(株)/住友林業緑化(株)/(株)日立ソリューションズ東日本/(株)コスモネット/テクノ・マインド(株)/(株)富士通システムズ ウェブテクノロジ/(株)七十七銀行/(株)仙台銀行/(株)日専連ライフサービス/(株)メンバーズ/カメイ(株)/イオン(株)/キャノンマーケティングジャパン(株)/みやぎ生活協同組合/住友林業ホームテック(株)/岩手県/仙台市/多賀城市/東京都特別区(杉並区)/国家一般職(国土交通省 関東地方整備局)/東日本旅客鉄道(株)/三菱地所リアルエステートサービス(株)
●進学先一例(順不同)
宮城大学大学院 事業構想学専攻科/首都大学東京 都市環境科学専攻科
北海道大学大学院 文学研究科/明治大学大学院 理工学研究科

食産業学部

ファームビジネス学科

●就職先一例(順不同)
(株)西部開発農産/日本電気(株)/(株)アスコ/とちぎコープ生活協同組合/三菱食品(株)/ミニストップ(株)/(株)ヨークベニマル/(株)青森銀行/(株)北日本銀行/第一生命保険(株)/(株)第四銀行/農林中央金庫/JA全農北日本くみあい飼料(株)/(株)ウェルファームフーズ/カネリョウ海藻(株)/東芝機械(株)/あいち中央農業協同組合/全国農業協同組合連合会岩手県本部/全国酪農業協同組合連合会/(株)USEN/(株)エイチ・アイ・エス/海上自衛隊/伊達市/福島市/(株)北洲/(株)キューソー流通システム/(株)ケー・エー・シー
●進学先一例(順不同)
宮城大学大学院 食産業学専攻科/東北大学大学院 医学系研究科

フードビジネス学科

●就職先一例(順不同)
伊藤ハムデイリー(株)/(株)銀座コージーコーナー/(株)サンクゼール/昭和産業(株)/スターゼン(株)/チロルチョコ(株)/トオカツフーズ(株)/常盤化工(株)/(株)ブルボン/(株)プレシア/(株)宝幸/(株)武蔵野/(株)ユーハイム/六花亭製菓(株)/サントリービバレッジサービス(株)/昭産商事(株)/正栄食品工業(株)/日本酒販販売(株)/(株)バイタルネット/(株)ファミリーマート/(株)ヨークベニマル/東日本旅客鉄道(株)/(株)丸和運輸機関/みやぎ登米農業協同組合/(株)七十七銀行/東北発電工業(株)
●進学先一例(順不同)
宮城大学大学院 食産業学専攻科/東北大学大学院 医学系研究科/広島大学大学院 生物園学研究科

環境システム学科

●就職先一例(順不同)
(株)エイト日本技術開発/(株)タカコ/(株)竹中土木/東洋緑化(株)/内外エンジニアリング(株)/東日本コンクリート(株)/(株)ビーエス三菱/(株)福山コンサルタント/前澤工業(株)/宮城県土地改良事業団体連合会/若築建設(株)/内閣府沖縄総合事務局農林水産部/農林水産省東北農政局/青森県/岩手県/静岡県/福島県/山形県/仙台市/福島市/東北ボール(株)/(株)マイナビ/(株)コーンズ・エージー/(株)藤崎/(株)七十七銀行/東日本旅客鉄道(株)/(株)栃木県畜産公社
●進学先一例(順不同)
東北大学大学院 環境科学専攻科/東北大学大学院 生命科学専攻科

後援会20周年記念助成事業 「公務員試験対策」助成、 初年度の実績

後援会20周年記念助成事業では、大学が公務員試験受験希望者の環境整備の一環として行う、公務員試験対策講座の開催及び公務員試験関連書籍の設置費用を助成しました。

公務員試験対策講座については、大和キャンパスにおいて教養試験対策講座、養護教諭教員採用試験対策講座、行政系専門試験対策講座を、太白キャンパスでは教養試験対策講座を開講し、延べ106人の学生が受講しました。公務員試験関連書籍の設置については、大和キャンパスに453冊、太白キャンパスでは183冊を設置し、貸出冊数は延べ323冊となりました。

本年度も引き続き、大学の実施する公務員試験対策プログラムを支援する予定です。

平成29年度卒業記念事業
卒業生へ記念品(シヤチハタネーム印)の贈呈と、謝恩会費用の一部を助成しました。



新入生がブラインドサッカーを体験

平成30年4月14日(土)、新入生390名が大和キャンパスに集合し、コンボケーションデー2018春を実施しました。



▲音の出るボールでレクリエーション



▲白杖とアイマスク付け、歩行訓練

コンボケーションデーとは、学生同士のコミュニケーションをテーマとした交流企画です。今回は、2020年に開催される東京パラリンピックの種目でもあるブラインドサッカーを題材とし、全国のブラインドサッカー関係者のご協力のもと、模範実技の披露、白杖とアイマスクを使用した歩行訓練、音の出るボールを使ったレクリエーション等を体験しました。また、ゲストとしてブラインドサッカー日本代表キャプテンを務める川村怜選手より講話を頂きました。

3学群の混成グループによるレクリエーション等を通じて、新入生からは何か困っていきそうな人を見かけたら勇気を出して話しかけたい、他者の立場や状態に自分を置いてみるのが大切だとわかった、「自分から他者に積極的に歩み寄りたい」などの感想が寄せられました。仲間を思いやり支え合うことや声掛けによるコミュニケーションの重要性等、本日も感じたことをこの先も忘れずに、充実した学生生活を過ごして欲しいと思います。(学務課 若居友紀恵)

絆

No.20

在校生、卒業生、父母、教職員など、さまざまな立場で宮城大学に関わっている方から寄せられた思いでつなぐ「絆」。20回目の今回は、1期生として宮城大学学生会を立ち上げた初代学生会代表の渡辺一馬さんです。渡辺さんは学生時代に起業し、現在は起業家として卒業生を代表する存在です。渡辺さんにとって大学時代の学びは、今のどのように生かされているのでしょうか。

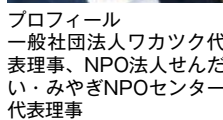
「ルールをつくる」人材になる。

事業計画学科1期生(平成12年度卒) 渡辺 一馬

「自ら仕事をつくるのが、高等教育を受けた者の務めだ」と初代学長の野田先生の教えを受けた私たちは、本当に起業してしまいました。学生時代から含めてもう21年目。初仕事は2002年のサッカーワールドカップを宮城県に招致するためのWebサイト制作。13年前から、若者と地域をつなぐ「地域で若者が育つ仕組みをつくる」ことを事業にしています。

私の他にも多くの起業家が宮城大学から生まれています。一番有名なのは第4期生の佐藤崇弘さん。彼は東証一部上場企業の(株)LITALICOの創業者です。他にもIT系をはじめとして多くの起業家を輩出しています。起業を継ぐ形で経営者になっている人や就職先で起業家的に事業を推進している方々も大勢います。

冒頭の野田先生の言葉の真意は、起業することを推奨したのではなく「誰かの困っていることを解決することが出来る人材になれる」というメッセージだったのだと思います。



プロフィール
一般社団法人ワカツク代表理事、NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事

す。それこそ、ルールを守ること誰かが困ってしまうのであれば、その人が困らなくなるルールをつくる側、課題解決型人材になる必要があるのだ、と大学時代に学びました。このような能力は教室内よりも、地域や企業で活動することで培われるものです。在学当時、大学に持ち込まれてきた地域のお困り事を、教員と学生とが解決していく中で身に付けることが出来ました。今後、人工知能で定型的な仕事は機械に置き換わっていきませんが、ルールをつくる側の人材は引き続き大切な存在です。気がつけば40歳。これから卒業生の起業家や経営者のネットワークをつくり、仲間たちと宮城大学の学生が課題解決型人材になることに挑戦します。それこそ、私の子どもが「入りたい!」と目を輝かせて挑む大学でいてもらうために。



▲女川町でのインターシップ。学生と受入先企業のみなさん

大和夏のオープンキャンパス

かつてない来場者の賑わい

主に高校生向けに本学の教育研究内容、キャンパスライフなどを知っていただくためのオープンキャンパスが7月16日(祝・月)に大和キャンパスで開催されました。

当日はあいにくの雨にも関わらず、2,491人(速報値)の方にご来場いただき、これまでの過去最多だった学群改組直前の平成28年度開催である2,302人を約190人上回る結果となりました。



このように予想を大きく上回る来場者数であったため、急遽学群ガイダンスを2回実施したほか、模擬講義の会場をより広い会場である講堂で実施するなどの対応をさせていただいたところです。

引き続きホームページ等を通して本学の魅力をお伝えし、一人でも多くの高校生に関心を持っていただくため今後も教職員一同努力してまいります。

(企画・入試課 高橋 征史)

学祭2018、皆さまのご来場お待ちしております!

大和キャンパス ー10月7日・8日開催

今年の大学祭は「唯祭独尊 ~ Timyu Slip ~」をテーマに10月7日(日)、8日(月)に開催いたします。昨年、開学20周年を迎えた宮城大学。さらにこの大学を盛り上げたい、共に成長していきたいという思いで、現在鋭意準備中です。

好評だった抽選会やお化け屋敷などの企画、腕によりをかけた料理が出揃う露店、昨年も大盛り上がりだった豪華ゲストのステージや毎年恒例の花火で締める感動のエンディング…。昨年と同じく、いや昨年以上の喜びと感動を届けられればいいなと考え、多くの方々のご協力を得ながら、日々前進を続けています。

皆さま地域創生学類2年とお会いできる日を委員一同楽しみにお待ちしております!

(大和キャンパス大学祭実行委員長 地域創生学類2年 大和田 圭)

太白キャンパス ー10月13日・14日開催

今年度の太白キャンパス大学祭は10月13日(土)と10月14日(日)の2日間で行われ、大学祭のテーマは「宮食祭 ~食べ物たくさんここ食産、向こうに見えるは太白山~」です。

目玉の企画は「宮城大のフードファイター決定戦(仮)」です。食産学部・学群に集う大食い自慢達が真のフードファイターを決める企画です。辛い物でも冷たい物でも関係なしに熱い戦いが繰り広げられます。もちろん、恒例の餅まき、野菜販売もあります。

今年の太白キャンパス大学祭は「縁日のような、誰が来ても楽しい雰囲気しよう」という目標を立てたので、法被を着た実行委員全員で大学祭を盛り上げたいと思います。

(太白キャンパス大学祭実行委員長 食資源開発学類2年 上野 優毅)

主催事業「講演会」

落語家 林家たい平氏を講師に招き、大学祭と別日程で開催します。

恒例となった主催事業「講演会」は、講師に落語家の林家たい平氏を招き、今年、初の試みとして大学祭と別日程で開催します。

たい平氏は、落語において明るく元気な林家伝統のサービス精神を受け継ぎながらも、古典落語を現代に広めるために努力を続け、落語の楽しさを伝えています。たい平ワールドと呼ばれる落語は多くのファンを集め、全国で数多くの落語会が行われています。これからの落語会を担う、今最も注目を浴びているたい平氏の講演会を、ぜひお楽しみください。

開催日：平成30年11月24日(土) ※10月頃改めてご案内します



H30度 MYU キャンパスカレンダー

4月	
1日(日)	春季休業(〜4/8)
3日(火)	入学式・後援会総会
9日(月)	前期授業開始
14日(土)	コンボケーション・デイ
5月	
1日(火)	開学記念日(休業日)
6月	
16日(土)	後援会主催事業 [MYUサポーターズデイ](太白)
30日(土)	後援会主催事業 [MYUサポーターズデイ](大和)
7月	
16日(月)	夏のオープンキャンパス(大和)
22日(日)	夏のオープンキャンパス(太白)
8月	
7日(火)	夏季休業開始(〜9/20)
13日(月)	教職員夏季休暇(〜8/17)
9月	
18日(火)	入試日(大学院)
19日(水)	卒業式・学位記授与式(9月卒業分)
20日(木)	コンボケーション・デイ
21日(金)	後期授業開始
10月	
7日(日)	大学祭(〜10/8大和)
13日(土)	大学祭(〜10/14太白)
20日(土)	入試日(AO入試)(〜10/21)
11月	
24日(土)	後援会主催事業 [林家たい平講演会](落語家)
12月	
8日(土)	入試日(帰国子女・社会人・留学生)
25日(火)	冬季休業開始(〜1/6)
29日(土)	教職員冬季休業(1/3)
H31年	
1月	
19日(土)	センター試験(〜1/20)
2月	
2日(土)	入試日(推薦入試)
25日(月)	入試日(一般選抜前期)(〜2/26)
3月	
12日(火)	入試日(一般選抜後期)(〜3/13)
19日(火)	卒業式・学位授与式